

多摩区地域自立支援協議会での取り組み

平成27年10月29日(火)
川崎市自立支援協議会 連絡会議

多摩区地域自立支援協議会 今年度目標

障害者も共に楽しく生きる街づくり

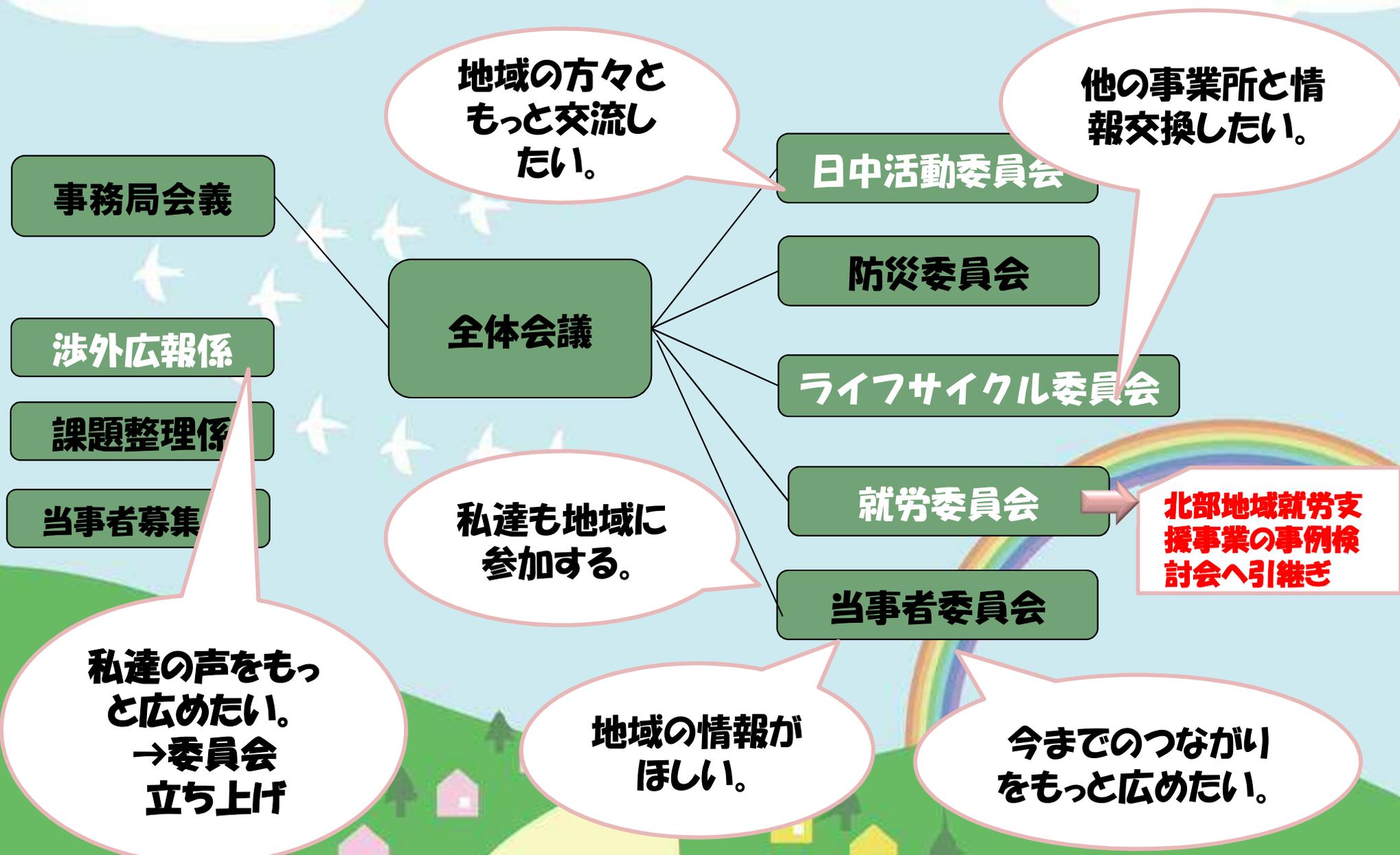
地域に出よう！

GO!



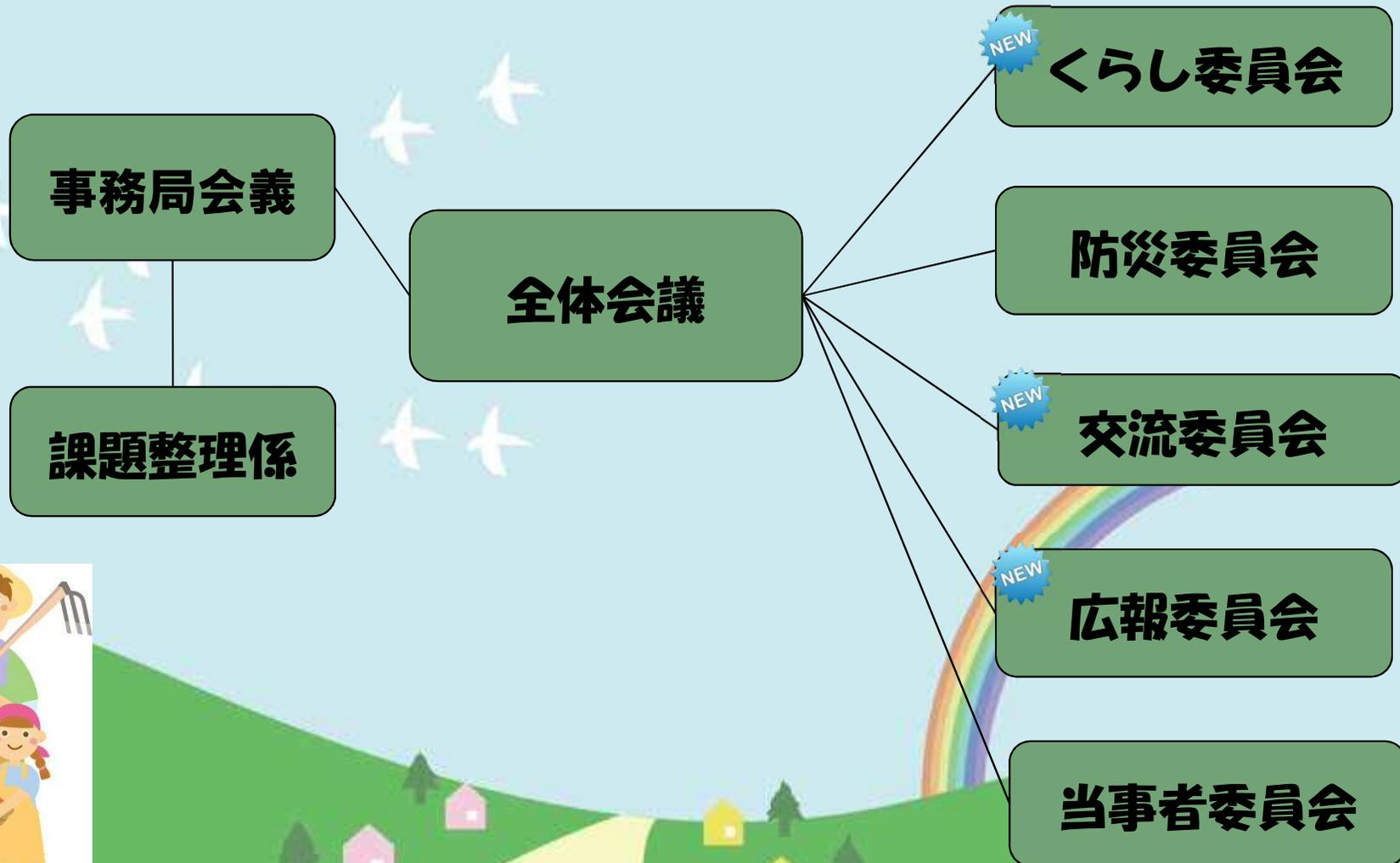
平成26年度の活動体制→

地域に出ていくためには



平成27年度の活動体制

事務局会議、各委員会は 月1回 開催。
全体会、当事者委員会は 隔月 開催。



【くらし委員会】

地域のイベント、サークル活動の情報を集め、障がいのある方も参加できるものについて情報発信する活動をします。



多摩区内のイベント等の
発信→

【防災委員会】

東日本大震災をきっかけに災害時における自助、共助、公助について考える活動を行っています。

・ 緊急時おたすけカードの普及活動

多摩区自立支援協議会のホームページから、ダウンロードできます。ご活用ください。

・ 災害時の地域とのつながり作り

川崎市総合防災訓練に参加

防災関係者と災害時要援護者避難支援制度についての話し合い

今年も多摩区防災フェアに参加予定



【交流委員会】

多摩区内の関係機関がお互いに顔の見える、横のつながりが持てるように活動しています。

- ・ 児童関係の事業所との顔合わせ
- ・ 軽度知的障害者の交流会の継続





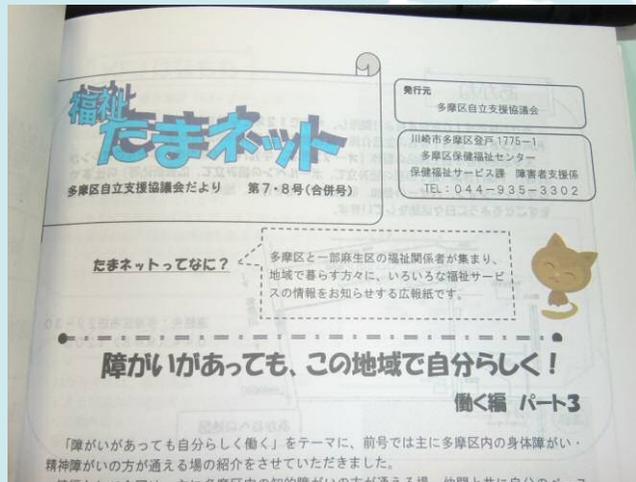
交流会の様子
風船バレーをしています



【広報委員会】

『知らせること。見てもらうこと。読んでもらうこと。』

～今を伝える・活動を伝える』



・デザインを
より見やすく
改良

多摩区地域自立支援協議会だより
2015年9月発行
第15号

福祉 たまネット

気軽に「はじめたい」「地域交流」

お祭りに行ってみよう。

今年、多摩区地域自立支援協議会の目標は「地域に出よう」です。ふとした縁で人や場所に親しみを持つと、暮らしにも安心感が生まれるようです。そこで「くらし委員会」では、まずは身近なところからスタート！を合言葉に、地域の様々な情報を発信してまいります。例えば、お住まいの近くのお祭り、商店会や町会のイベント、サークル活動など、気軽に催しを見に行く、顔を出してみる。タイミングが合えば参加させてもらおう。ちょっとした機会を足がかりに新しい人の輪や交流が生まれるかもしれません。また、多摩区内に数多い文化財や史跡などもご紹介しつつ、安全確認や支援の連携なども考えながらお知らせしていきます。どうぞお楽しみに。

自分らしい暮らしへの第一歩!

障がいを持つ人々を中心にした「当事者委員会」は、今年度「車いすお出かけマップ」の完成を目指して活動しています。昨年の道路状況の検証の結果を発展させて、今回は「気軽に立ち寄れるお店」の調査発掘が目的です。車いす利用者はもちろん、障がい者が自分で日常の買い物や外食、時にはブティック等でのショッピングや、美容室でのサービスを受けることができれば、グンと外出機会が増え、行動範囲が広がって、もっと生活を楽しめます。

そんな期待と願いをこめて、街のバリアフリー化の現状はどうなっているか、さらにそれを積極的に進めていただくために、各商店街でのアンケート調査を実施いたします。結果はたまネットやホームページでご報告＆紹介していきます。ぜひ、皆様のご協力をお願いいたします。

多摩区内の秋祭り予定

- 9月13日(日) 雲の獅子舞(雲師匠): 写真平成23年秋祭り地区文化祭に予定される。
- 10月17日(土) 多摩区民祭(生田緑地)

【当事者委員会】

- ・当事者が行きやすいトイシヤ店の情報収集。まずは登戸駅周辺から。
- ・登戸駅から区役所までのバリアフリー状況等、街中調査をしてマップを作成する予定。

